建築許可申請図書

正本１部（原本添付）　副本１部（コピー添付）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 図書の種類 | 明　　示　　す　　べ　　き　　事　　項　　等 | 縮 　尺 |
| 建築等許可申請書 | 申請日は、受付日を記入（事前審査時は、未記入）申請者の住所・氏名は、住民票等の内容（住民票又は法人登記簿添付）所在・地目は、土地登記事項証明書の内容。面積は、全体の実測面積 |  |
| 付近見取図 | 申請区域赤枠「申請地」と記入、排水経路（若葉色で主要河川まで）、申請地が図の中央になるように編集 | 都市計画図切図1/2,500  |
| 土地の公図の写し | 申請区域赤枠「申請地」と記入、写した場所（名古屋法務局春日井支局または小牧市資産税課等）、写した年月日、写した者の氏名記載 |  |
| 敷地現況図 | 申請区域赤枠、敷地の境界線名称(隣地・道路・水路境界線等)・寸法、敷地及び周辺の高さ、道路の位置・形状・幅員・種類、建築物の位置・用途・形状・出入口(敷地と建物に▲表示)・面積表(実測敷地面積・建築面積・延べ床面積・各階床面積・建ペイ率・容積率)、排水施設(雨水・汚水の管・桝)の位置・種類(質・寸法)・勾配・管径、水の流れの方向・吐口の位置、放流先の名称、公共施設工事等のある場合はその区域・許可番号・日付、敷地勾配方向浄化槽の人槽及び算定式、浄化槽汚水放流等のある場合は、その位置・届番号記入(公共用物使用届の写し添付)、道路後退がある場合は、後退線、後退部の敷地寸法、面積表 | 1/200 以上 |
| 排水施設構造図 | 放流桝、放流管、放流先の構造、質、寸法（規格）等、泥溜め150㎜以上(深さ表示は寸法明記) | 1/20 以上 |
| 建築物等各階平面図 | 主要寸法、各室の用途、設計者の資格・記名　　（付属建築物を含む） | 1/200 以上 |
| 建築物等立面図 | ２面以上、最高高さ、設計者の資格・記名　　（付属建築物を含む） | 1/200 以上 |
| 土地の登記事項証明書 | 全部事項証明書 | 旧：登記簿謄本　 |
| 同意を得たことを証する書類 | 施行の妨げとなる権利(所有権等)を有する者の同意を得ていること (日付・住所・氏名を記名) |  |
| 法第３４条各号に適合することを証する書類 |  | 基準別添付図書参照 |
| 委任状 | 委任する者の住所、氏名、電話番号、資格、日付、委任する内容を記載 | 申請手続きを委任した場合 |
| 誓約書 | 土地の所在、地目、面積、建物の用途、建物の規模及び「都市計画法に抵触しない旨の記入、日付・住所・氏名を記入 | 小牧市長宛 |
| 誓約書 | 土地の所在、地目、面積、建物の用途及び「関係車両の路上駐車」しない旨の記入、日付・住所・氏名を記入 | 小牧市長宛 |
| 実測図 | 申請区域赤枠「申請地」と記入、現地測量による敷地の求積図、資格者記名（座標計算（直角座標法求積等）は、座標値、境界延長、面積計算書を明示。その他は、三辺の延長表示。） | 敷地全体面積(各筆の少数第２位面積合計不可) |
| 関係区長説明報告書 | 申請地番、区名・区長名、説明内容、説明者氏名 | 専用住宅(自己用)は不要 |
| その他 | 事業計画書（住宅以外） | 　 |

注意事項

※ 各図面には、上記表中の図書の名称、方位、縮尺、作成者の氏名を記入すること。

※ 隣接地に排水の放流又は管を埋設する場合については、隣接地所有者の同意(関係土地登記事項証明書添付)が必要である。

※ 申請者が法人の場合に、支店長で申請される場合は、支店長で申請される場合は、代表者から支店長宛てに開発許可の手続きに関する権限を委任する旨の委任状を添付する必要がある。

※ 法人が申請する場合は、会社の登記事項証明書（旧：登記簿謄本）・定款・取締役会議事録の写しを添付すること。（原本証明）

※ 登記事項証明書、住民票、公図等は、申請日より３ヶ月以内のもの。

※ 自己用の専用住宅以外は、消防水利（消火栓、防火水槽等）の位置を付近見取図か、敷地現況図に記入すること。